



FoFo^{フオフォ}

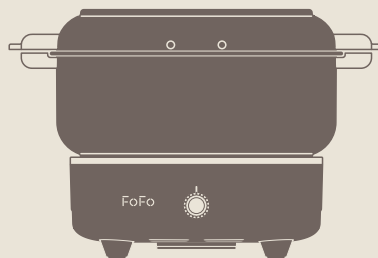
shell cooker

取扱説明書

EFSAP20

この取扱説明書を
よくお読みの上、
正しくご使用下さい。
読んだ後は必ず保管
してください。

- 本書の諸事項を守らないで万一事故が発生した場合は、使用者の責任となります。
- 保証書は別ページにございます。購入された製品の中にある二次元コードより、保証書ページにお進みください。「お買い上げ日・販売店名」のわかるものと一緒に保管してください。
- 別途付属の取扱説明書、注意書きがある場合は、そちらも必ずお読みいただき、大切に保管してください。



このたびは、ワンダーシェフ シェルクッカーをお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
この製品は家庭用です。ご使用になる前に、この取り扱い説明書を最後までお読みになり、正しくご使用ください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または、物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

お守り頂く内容の種類を、次のマークで区分し、説明しています。(下記はマークの一例です。)



禁止

このマークは、してはならない「禁止」内容です。



強制

このマークは、必ず実行していただく「強制」の内容です。



この機器で遊ぶことがないように、子供を監視することが望ましい。

注意 やけど、感電、けがの原因となります。



警告

禁止 異常・故障時には直ちに使用を中止する。
発煙・発火、感電、やけど、けがの恐れがあります。

※すぐに電源プラグを抜き、販売店またはP12のワンダーシェフ【お客様相談室】へ点検、修理を依頼してください。

<異常・故障例>

電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる。

- 電源コードに傷が付いたり、通電したりしなかったりする。
- 本体が変形したり、異常に熱い。
- 異臭がする。



強制

乳幼児が誤って電源コードをなめないように注意する。

感電やけがの原因になります。特に乳幼児には注意してください。



強制

電源プラグは根元まで確実に差し込む。

差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因になります。傷んだ電源プラグや、緩んだコンセントは使用しないでください。



強制

電源プラグのほこりなどは定期的にとる。

プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、感電・ショート・火災の原因となります。電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。



強制

定格15A以上のコンセントで単独で使用する。

他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して、発火する恐れがあります。



強制

お手入れする際や、長時間使用しない時は、電源プラグをコンセントから抜く。
やけどやけが、感電・ショートや、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因となります。



禁止

濡れた手で、電源コードの抜き差しをしない。

感電やけがをする恐れがあります。



禁止

電源コードを破損するようなことはしない。

傷付ける、加工する、高温部に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重いものをのせる、束ねるなどしないでください。感電・ショート・火災の原因となります。



禁止

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしない。

定格を超えると、発熱による火災の原因となります。



禁止

タコ足配線はしない。

火災の恐れがあります。



禁止

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みが緩い時は使用しない。

感電・ショート・発火の原因となります。



禁止

水のかかる所や、火気の近くでは使用しない。

感電や漏電・本体の変形や火災・故障の原因となります。



禁止

鍋や鍋蓋プレートを濡れたまま本体にセットしないでください。

 警告

- 禁止** 本体を水につけたり水をかけたりしない、また、温室・浴室等、高温多湿で水のかかる恐れのある場所では使用しない。
ショート・感電・火災の恐れがあります。
- 禁止** 付属の電源コード以外を使用しない。また、付属の電源コードを他の機器に使用しないでください、火災・事故・故障の原因となります。
火災・事故・故障の原因となります。
- 禁止** 調理以外の目的で使用しない。
火災や損傷、故障の原因となります。
- 禁止** 改造・分解・修理をしない。
火災・感電・けがの原因となります。
- 禁止** 子供や取り扱いの不慣れな方だけで使用したり、幼児の手の届くところで使用しない。
やけど・感電・けがをする恐れがあります。
- 禁止** 製品が入っていた袋は、お子様がかぶって遊ばないよう、手の届かないところに保管または廃棄する。
窒息の原因となります。
- 禁止** 金属製のヘラや串、ナイフなどは使用しない。
表面のコーティングが傷つき、腐食の原因となります。
- 禁止** 使用中や使用後しばらくは本体、ヒーター、鍋、鍋蓋プレートは高温になりますので取り扱いには十分注意してください
特に本体ヒーター付近は非常に高温になりますので絶対に触れないでください。
やけどの原因となります。
- 禁止** 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。
感電やショートして発火する恐れがあります。
- 禁止** お手入れは冷めてから行ってください。
高温部に触れ、やけどの恐れがあります。
- 禁止** 長時間の空焚きはしないでください。
変形したり、表面コーティングがはがれる原因になります。
- 禁止** 使用中本体から離れないでください。
調理物が発火することがあります。側を離れる時は、必ず電源プラグを抜いてください。
- 禁止** 缶詰や瓶詰などを直接加熱しないでください。
缶や瓶が破裂したり過熱して、やけどやけがの原因となります。
- 禁止** 業務用として使用しないでください。
本製品は一般家庭用です。
- 禁止** 電源を入り切りするための部品(外部タイマー)やその他の製品、部品、遠隔操作システムなどを組み合わせて使用しない。
- 禁止** 鍋や鍋蓋プレートが本体にセットされていない状態では絶対に使用しないでください。
やけど、火災の原因となります。
- 禁止** 温度調整ダイヤルが「OFF」の位置にあることを確認してから電源プラグを抜き差ししてください。
けが、故障の原因となります。
- 禁止** 鍋蓋プレートを鍋蓋として使用する場合以外、鍋や鍋蓋プレートを重ねて使用しないでください。
故障、けがの原因となります。
- 禁止** 本体底部の通期口にもものを入れたり、ふさいだりしないでください。
感電、ショート、火災、故障の原因となります。
- 禁止** 鍋蓋プレートを鍋蓋として使用する場合、開ける時は蒸気に注意してください。
やけどの恐れがあります。
- 禁止** 鍋や鍋蓋プレートを濡れたまま本体にセットしないでください。
漏電して感電、ショートなどの原因となります。
- 禁止** 本体を直接ガスコンロにかけないでください。
本体が燃えたり、故障の原因となります。
- 禁止** 鍋に蓋をして、水やだし汁を沸かすときは、吹きこぼれに十分注意してください。
感電、ショート、火災、やけど、故障の恐れがあります。
- 禁止** ヒーターの上に本製品の鍋、鍋蓋プレート以外のものは置かないでください。
火災、感電、故障、けがの原因となります。

警告

禁止 本体や熱い状態の鍋や鍋蓋プレートをビニールクロスや熱に弱いテーブル、プラスチックの上や側に置かないでください。跡が残ったり、変色、変形の原因となります。

禁止 鍋や鍋蓋プレートが熱いうちに水などを入れ、急冷しないでください。ヒートショックによりコーティングを傷める原因となります。

禁止 調理物や水気を残したままで、鍋や鍋蓋プレートを放置しないでください。素地が腐食し、表面コーティングがはがれる恐れがあります。

使用場所について



強制

- ・壁や家具など、周囲の可燃物から右図の距離を離す。
火災や、蒸気、熱により壁や家具が変色・変形する恐れがあります。
※熱に弱い壁や家具の近くで使う場合は、図よりさらに離してください。
- ・水のかからない場所に置く。
熱くなったドアのガラスやヒーターが割れることがあります。



禁止

- ・熱に弱い台や敷物などの上で使わない。
火災・やけどの恐れがあります。
- ・肩よりも高い位置に置いて使わない。
やけど・転倒の恐れがあります。
- ・不安定な場所や、転倒の恐れがある場所で使わない。
火災・やけどの恐れがあります。



※本取説に掲載されているイラストと実際の商品は若干異なる場合があります。

はじめてお使いになる前に

鍋や鍋蓋プレートを食器用中性洗剤でよく洗ってください。
また必ず完全に乾燥してからお使いください。

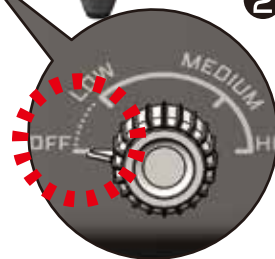
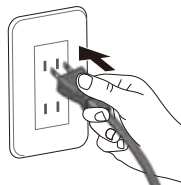
1-電源コードを接続する

① 本体の温度調整ダイヤルが「OFF」の位置になっていることを確認してください。

② インレットを本体背面のプラグ受けの形に合うようにしっかり差し込みます。

③ 電源プラグをコンセントに差し込むとランプ点灯部が点灯します。

③ ランプ点灯



② インレットを差し込む

① 温度調整ダイヤル「OFF」

2-鍋または鍋蓋プレートをセットする

ヒーターと鍋/鍋蓋プレートの底の凹部を合わせてのせる。

※鍋/鍋蓋プレートとヒーターの間に、異物や水分がないことを確認してください。

※鍋/鍋蓋プレートをセットした後、傾きやガタツキがないことを確認してください。

鍋/鍋蓋プレート
底の凹部



鍋

炊飯(2合まで)または、鍋物、シチューなど汁気の多い料理など

※鍋蓋プレートは鍋の蓋としても使用できます。



鍋蓋プレート

ステーキや炒め物など



3-予熱

① 温度調整ダイヤルを「LOW」に合わせて予熱を開始する。

温度調整ダイヤルを「LOW」に合わせると、予熱が開始します。
気温などによって異なりますが30秒～1分程度で予熱できます。



注意

- ・はじめてご使用になる時は、煙やにおいが出る場合がありますが、故障ではありません。においは数回使用すると、次第に消えていきます。
- ・予熱は必ず「LOW」で行ってください。
温度調整が強すぎたり、長時間空焚きの状態にすると鍋や鍋蓋プレートが変形したり歪みの原因となります。
- ・ご使用中に聞こえる「カチッ」というきしみ音はヒーターの熱膨張によるもので故障ではありません。
- ・鍋蓋をして予熱を行わないでください。
- ・本製品は直火またはIHクッキングヒーターでのご使用はいただけません。

4-調理する

① 必要に応じて油を引き、具材を入れて調理します。

② 温度調整ダイヤルを操作してお好みの温度に合わせます。

③ 木ベラや箸などを使って食材をひっくり返したり、混ぜたりしてください。

④ 鍋を使う場合は、必要に応じて鍋蓋プレートを蓋として使用してください。



温度調整
ダイヤルで
温度調節

必要に応じて
鍋蓋プレートを
蓋として使用



温度調整の目安

温度調整「LOW」→鍋底表面温度「約 60℃」

温度調整「MEDIUM」→鍋底表面温度「約 135℃」

温度調整「HIGH」→鍋底表面温度「約 190℃」

- 上記温度は蓋をせず、食材を入れない時の鍋底の表面温度の目安です。
- 鍋物をするとき、鍋蓋をして水やだし汁（スープ）を沸騰させてから食材を入れて調理してください。
- 食材の中までしっかり調理したいときは、鍋蓋をして調理することをおすすめします。



注意

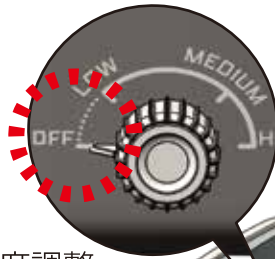
- ・金属製のヘラや串、ナイフなど鋭利な器具は使用しないでください。
- ・使用中または使用後しばらくは本体、ヒーター、鍋/鍋蓋プレートは高温になっております。やけどをする恐れがありますので、触らないように注意してください。
- ・調理中及びお手入れの際、水又は調理物等の液体類がコネクター部位（プラグ受け、インレット）にかからないようにご注意ください。

5-調理後

- ① 温度調整ダイヤルを「OFF」の位置に戻します。
- ② 電源プラグとインレットを取り外します。



温度調整
ダイヤル
「OFF」



インレットを
外す



- ③ 鍋やフライパンを少し冷まして、温かいうちに焼け焦げや調味料などをやさしいキッチンペーパーなどで拭き取ります。



注意

- やけどに注意してください。
- 鍋や鍋蓋プレート、ヒーターが十分に冷めてからお手入れを行ってください。



6-収納方法

鍋の中に電源コード、本体の順で入れ、鍋蓋プレートで蓋をして収納してください。
長期間使用しない場合は、梱包箱に入れて保管してください。



収納状態



本体

- 軽い汚れは水を含ませた布をかたく絞って拭き取ってください。
- 油汚れは薄めた食器用中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭き取ってください。
- 洗剤を使った後は、かたく絞った布で拭いてください。
- 最後に乾いた柔らかい布で水分を拭き取ってください。
- 本体の隙間に入り込んだ食材などは、ブラシなどで取り除いてください。



注意

- 本体は水洗いしないでください。感電または故障の原因となります。
- 必ず電源コードの電源プラグをコンセントから抜いてください。
- お手入れは本体が十分に冷えてから行ってください。
- 磨き粉やたわし、シンナー、ペンジンなどは使用しないでください。

電源コード

乾いた布やキッチンペーパーなどで汚れを拭き取ってください。電源コードをお手入れする際は絶対に水で洗わないでください。



注意

- 必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 磨き粉やたわし、シンナー、ペンジン、アルコール、アルカリ洗剤などは使用しないでください。



鍋/鍋蓋プレート

鍋/鍋蓋プレート/は丸洗いできます。食器用中性洗剤を使いスポンジで洗った後水洗いし乾いた布で水分を拭き取ってください。

●汚れのこびりつきがひどいとき・冷めて汚れがとれにくくなってしまった時

- ①ぬるま湯に少しつけてから、食器用中性洗剤を含ませたスポンジで洗ってください。
- ②水洗いした後、乾いた柔らかい布で水分を拭き取ってください。



注意

- 調理物の残りや汚れが残ったまま放置しないでください。
- お手入れはガラス容器/グリルプレートが十分に冷えてから行ってください。
- 磨き粉やたわし、シンナー、ペンジンなどは使用しないでください。
- 鍋/鍋蓋プレートの表面を金属製のヘラやフォーク、ナイフ等のかたいものでこすらないでください。
- 食器洗い機、食器乾燥機は使用しないでください。

修理を依頼する前に、次の点をお調べください。

下記の点検・処置をしても改善されない時は、お買い上げの販売店、
又はワンダーシェフ【お客様相談室】までご相談ください。

このようなとき	原因の確認	このような処置をしてください
鍋/鍋蓋プレートの温度が上がらない。	電源プラグ、インレットが正しく接続されていますか?	インレットを本体のプラグ受けに、電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
	ブレーカーが落ちていませんか?	ブレーカーを上げ、定格15A以上のコンセントを単独で使用しないでください。 ※タコ足配線は使用しないでください。
	温度調節ダイヤルが「OFF」になっていませんか?	料理に応じて温度調節ダイヤルを回し適した温度に調節してください。
	鍋/鍋蓋プレートが傾いていませんか?	鍋/鍋蓋プレートを確実にセットしてください。
	鍋/鍋蓋プレートの裏面やヒーターに異物が付着していませんか?	鍋/鍋蓋プレートを十分に冷ましてから、異物を取り除いてください。
	鍋/鍋蓋プレートが変形していませんか?	熱や衝撃などで鍋/鍋蓋プレートが変形するとヒーターとの接触が悪くなり温度が上がりにくくなることがあります。
ランプがついたり消えたりする。	サーモスタットが作動して温度調節しています	故障ではありませんのでそのままお使いください。
調理物が焼けにくい。	サーモスタットが作動して温度調節しています	故障ではありませんのでそのままお使いください。
調理物がひどく焦げる。	鍋/鍋蓋プレートの表面を十分にお手入れしていますか? 残り物を放置していませんか?	鍋/鍋蓋プレートのお手入れをしてください。
	鍋/鍋蓋プレートの表面コーティングがはがれていませんか?	コーティングがはがれると焦げ付きの原因となります。
煙が出たりにおいがする。	鍋/鍋蓋プレートの裏面やヒーターに異物が付着していませんか?	異物を取り除いてください。 ※初めてご使用になる時は煙やにおいが出ることがありますが、故障ではありません。ご使用にともない出なくなります。
使用中に「カチッ」ときしみ音がする。	ヒーターの熱による膨張や収縮によるものです。	故障ではありませんのでそのままお使いください。

保証内容

● 取扱説明書等に記載された通り、正常な使用において発生した不具合につきましては、お買い上げ後、1年間は無償で修理いたします。ただし、次に掲げる内容等により、商品に不具合が発生した場合の修理・交換につきましては実費を頂きます。

- ① 消耗部品（使用する度に、損耗、劣化する樹脂製品）・付属品は保障の対象外とします。
 - ② 移動、取り扱い不注意により、落下、打ち付け等によつての損傷、故障。
 - ③ 取り扱い注意事項を守らなかった為に起因する損傷、故障。
 - ④ お客様の勝手な修理、改造による損傷、故障。
 - ⑤ 天災や火災などによる損傷、故障。
 - ⑥ その他、異常と思われる使用方法などによつて起こる損傷、故障。
- ◎ この保証は日本国内でのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan

注意事項

● 必ず商品をお買い上げ販売店から、お買い上げ日、販売店名の記入を頂くか、レシートなど、ご購入を証明できるものと一緒に保管してください。

ご購入を証明できるものが無い場合、保証対象外とさせて頂く場合がございます。

◎ ご不明な点がございましたら、P12の弊社【お客様相談室】までご相談ください。



FoFo フオフォ

shell cooker

EFSAP20

品名	FoFo シェル クッカー
型番	EFSAP20 (CO)
定格電圧	AC 100V 50/60 Hz
消費電力	800W
商品サイズ	約 W245xD200xH170mm (バンド無し)
コードの長さ	1.2m

お客様相談室

圧力なべ協議会 会員
株式会社ワンダーシェフ

〒561-0825 大阪府豊中市二葉町1丁目19-19
ホームページ: <https://www.wonderchef.jp/>
Eメール: web@wonderchef.jp

電話 06(6334)4349
FAX 06(6334)4343
受付時間 / 午前 9:00~正午 12:00
午後 1:00~午後 5:00
(土、日、祝祭日、年末年始、盆休みを除く)
アフターフォローは日本国内に限ります。



この取扱説明書は2024年11月現在のものです。品質向上の為、商品仕様を予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。